

一般社団法人 島根県臨床検査技師会  
平成 25 年度  
定期総会議案書

目 次

総会開催通知・総会次第	1
議案	
平成 24 年度経過報告	2
平成 24 年度決算報告	29
会計監査報告	34
平成 25・26 年度役員について	35
その他	
学術班長・副班長	36
受賞	37
会員状況	38
賛助会員	40



一般社団法人

島根県臨床検査技師会

平成 25 年 5 月 22 日

会 員 各 位

一般社団法人 島根県臨床検査技師会

会 長 角 森 正 信

## 平成 25 年度 定期総会開催通知

定款第 16 条により、平成 25 年 6 月 2 日（日）午前 11 時 00 分 島根県立中央病院（出雲市）において、一般社団法人 島根県臨床検査技師会「平成 25 年度 定期総会」を開催しますので、会員各位の出席を要請します。

### 定期総会 次第

- 1 開会の辞
- 2 会長挨拶
- 3 議長選出、書記任命、議事録署名人選出
- 4 議 事
  - 1) 第 1 号議案 24 年度経過報告
    - (1) 総 括
    - (2) 総務部
    - (3) 組織・渉法部
    - (4) 事業部
    - (5) 広報部
    - (6) 学術部
    - (7) 西部地区
  - 2) 第 2 号議案 平成 24 年度決算報告
  - 3) 第 3 号議案 会計監査報告
  - 4) 第 4 号議案 平成 25・26 年度役員について
- 5 議長、書記解任
- 6 閉会の辞

## 【第1号議案】

## 平成24年度経過報告

### 総括

平成24年度は、会長はじめ役員や学術部門の班長・副班長の多くが交代し、また事務所を松江赤十字病院に移した船出であった。

このため、年度当初は例年に比べて活動の取りかかりがやや遅れることとなった。会員の皆様にご迷惑をお掛けしたことを、この場を借りてお詫びします。

「一般社団法人への移行」、「学術研修と技能研修の計画的運用と強化」、「公益事業の強化」の3点を重点課題とし活動を行った。

一般社団法人への移行は、国の公益法人制度改革により平成25年11月末までに登記が完了しなければならないという期限があったが、平成24年6月17日の第1回定期総会において、新定款を承認いただき、その後の手続きにより、無事に県の認可を受け移行することができた。新定款に基づき諸規定も見直しを行い、平成25年3月24日開催した第2回定期総会において報告し、承認された。

学術関係では、西部地区学術集会を従来通り西部地区を中心とした運営は踏襲しつつ、県会員全体の学術発表の場へと発展させ「島根県医学検査学会」として開催した。

日臨技も6月に会長が交代し、技師会運営について様々な事業の見直しや今後の取り組みについて検討が行われている。また、中四国支部の運営についても軌道に乗ったといえる状況でなく、引き続き情報収集と連携に向けた手探りの状態であった。

この一年間の会員の皆様のご協力とご支援に感謝申し上げます。

### 総務部

平成24年度から松江赤十字病院が事務局を担当する事となり、慣れない業務に教わる事ばかりの一年であった。通常の業務に加えて、一般社団法人への移行に関わる業務が重なり、慌ただしくあっという間に過ぎた印象であった。

新年賀会を平成25年1月19日（土）に出雲市のラピタウエディングパレスで開催し、多くの会員、賛助会員の皆様に参加して頂いた。

また、平成24年度第2回定期総会を平成25年3月24日（日）に出雲市民会館で開催し、「新法人の諸規定」「平成25年度事業計画案」及び「同予算案」について審議し、承認された。

### 組織・渉法部

平成24年12月9日（日）出雲商工会館において開催された合同セミナーに併せて、施設代表者連絡会議を行った。21施設より21名の参加があった。30分という短時間だったが、個人情報保護等について施設間の情報交換、意見交換ができた。

### 事業部

平成24年7月1日（日）に松江市健康福祉フェスティバルに参加した。市民の皆様に「血糖・HbA1c」の検査データを提供し、保健師による健康指導に活用していただいた。

## 広報部

### 島臨技ニュース

No.129（平成24年5月5日）を前年度から引き継ぎ、No.130～No.132（平成25年2月4日）まで4回発行した。理事や監事、学術部班長・副班長の紹介、事業報告や研修会報告が主な内容であった。

### 島臨技ホームページ

小さな更新を含めて、5回以上の更新を行った。

## 学術部

平成24年度の学術活動は研修会開催、精度管理調査の実施、島根医学検査の発行を中心に取り組んだ。

島臨技主催の生涯教育研修事業は20回開催、延べ629名の参加があった。平成24年度は島臨技役員の交代、研究班班長の大幅な交代があったため、学術活動のスタートが出遅れ、研修会参加者は前年度比20%減となった。しかし、短期間に充実した研修会の企画、運営にあたった班長をはじめ実務委員各位、参加いただいた会員の皆様に感謝する。合同セミナー（12月9日）は「がん早期発見の必要性とがん検診の現状ーがん予防はいま」をテーマに講演会を開催した。ロシュ・ダイアグノスティックスの片野信司先生には若い世代に増加している子宮頸がんについて「これからの子宮頸がん検診 HPV16・18型検出の有用性」と題して講演いただき、子宮がんの病態、検査法、さらにワクチン接種による子宮頸がんの将来についてもお話しいただいた。また、福井県健康管理協会副理事長、県民健康センター所長、松田一夫先生には「大腸がんを減らすために私たちがなすべきことー大腸がん検診の精度管理と受診率向上を中心に」と題して講演いただいた。普段行なっている便潜血検査の重要性、数値のもつ意味、検診の重要性をはじめ、厚生労働省大腸がん研究員の立場から豊富な経験に基づく全国レベルでの動向、わが国の政策まで分かり易くお話しいただいた。両講演とも巧みな話術と充実した内容で聴講者も話しに引き込まれ、非常に有意義なセミナーとなった。西部支部学術集会を受け継いだ第一回島根県医学検査学会（2月24日）を益田にて開催した。幅広い分野から11演題の発表があり、参加者も募集人数を大幅に上回り盛会であった。

第13回島臨技精度管理調査（10月17日）を実施した。報告値のWeb入力を試み、迅速な集計結果報告と解析を目指し、再サーベイにも取り組んだ。資料配送の不具合ならびに解析段階でのデータ入力ミスによりご迷惑をおかけした施設にはお詫び申し上げる。今後の配送法、解析法の見直しを検討する契機となった。3月24日には報告会を行なった。報告書は昨年引き続きPDFファイルにて各施設へ配布するとともに島臨技ホームページに掲載した。参加41施設には参加証を発行した。

日臨技精度保証施設認定制度においては松江赤十字病院、島根大学医学部附属病院が更新認定された。島根県では島根県環境保健公社を含め3施設が認定されているが、日臨技は島根県内に7施設は必要としており、今後多くの施設がこの制度認定を得て欲しい。

会誌「島根医学検査 Vol.40 No1」を総説1編、技術5編、症例3編という構成で編集、発刊した。より多くの会員の論文を掲載するため日本医学検査学会、中国四国支部学会以外の学会発表者からの投稿依頼も行なった。

## 西部支部

研修会を西部地区独自に2回とやや少なかったが開催した。

平成24年10月21日（日）に恒例の浜田市主催の浜田市健康フェスティバルへは、例年通りにABIで参加しスタッフ11名で94名の検査を行った。

また、今回で9回目を数える西部地区主催の学術集会を今回より「第1回島根県医学検査学会」として、平成25年2月24日（日）に益田地域医療センター医師会病院にて開催し、11演題集まり参加人数も68名と充実した学会となった。

## 専門別活動報告

### 1 総務部

#### 諸会議

(1) 第1回定期総会 平成24年6月17日(日)

会場 ビックハート出雲 黒のスタジオ

- ・平成23年度経過報告
- ・平成23年度決算報告
- ・会計監査報告
- ・定款の改正について
- ・名誉会員について

出席者 79名 委任状 267名

(2) 第2回定期総会 平成25年3月24日(日)

会場 出雲市民会館 301会議

- ・新法人の諸規程について
- ・平成25年度事業計画案について
- ・平成25年度予算案について

出席者 83名 委任状 230名

(3) 理事会

第1回 平成24年4月13日(金) 会場 ビッグハート出雲(出雲市)

#### 報告事項

1. 総務：会員の動向 423名

3/25(日) 平成23年度第2回定期総会(島根大学医学部看護学科棟)  
参加77名(委任209名)

4/16(月) 事務局移転予定 松江赤十字病院へ Fax, 電話番号変わらず

2. 事業：7/1(日) 松江市健康福祉フェスティバル(松江市保健福祉センター)

3. 学術：3/25(日) 精度管理報告会(島根大学医学部看護学科棟)

島根医学検査は5月中に松江赤十字病院に納品予定

4. 広報：島臨技ニュースを5月中に発行予定

今年度も松陽印刷に依頼する事にする

5. 西部支部：2/26(日) 第5回西部支部学術集会(あすてらす)

参加会員58名 賛助会員2名

6. その他

1) 島根感染症研究会世話人：森山英彦(島根大学医学部附属病院)

2) 日臨技会長選挙結果：宮島氏(16,278票)に決定。高田氏は5,963票

3) 新法人移行準備状況

・2/23(木) 移行準備委員会(ビッグハート出雲)

出席委員…角森、北尾、三島、鳥谷、石原、秦、藤原  
オブザーバー…柴田、渡部

・3/2(金) 錦織会計事務所打ち合わせ

・3/7(水) 新定款(案)の県提出事前打ち合わせ(松江市立病院)

出席者…角森、北尾、鳥谷、石原

・4/24(火) 県へ新定款(案)および事業内容を提出

県との相談会 出席者 角森、北尾、石原、錦織

4) 平成 23 年度臨床検査データ標準化事業助成金

- ・都道府県技師会データ標準化事業への助成金 40,000 円
- ・精度保証施設認証制度 都道府県事務助成金 50,000 円
- ・精度保証施設認証制度 都道府県事務委託金 2,000 円

(今回、環境保健公社が取得した為)

審議事項

1. 新理事役割分担について

理事が 5 名減少する為、各部門に実働委員を作る

新法人となる前にそれぞれの役割分担と報酬をはっきりさせる

各部長は 4 月中に事務局に委員がどれ位必要かメールする事

最終決定は次回の理事会で話し合う (途中で追加も OK とする)

2. 事業実施状況

青少年への STI 予防啓発教育事業については次回協議する事とする

3. 新法人移行準備委員会委員について

現委員 (角森、北尾、石原、鳥谷、三島、秦、藤原) に錦織事務局長が参加

4. 平成 24 年度第 1 回定期会について

6/17(日)10 時～ (ビッグハート出雲 黒のスタジオにて) 開催

<議案>

- ・平成 23 年度経過報告
- ・平成 23 年度決算報告
- ・平成 23 年度会計監査報告
- ・名誉会員の推薦 (下瀬元会長、岡元副会長)
- ・新定款の承認
- ・新会計基準による平成 24 年度予算の承認 (従来の方法でも表示する)
- ・法人移行後の役員 (代表理事、理事及び監事) の承認
- ・その他細則、諸規定の承認

5. その他

- ・挨拶回り (県医師会他) 日程調整中
- ・監事の理事会出席…新法人になってからは必要となるので、今年度は準備期間として一人ずつ交代でいいので参加してもらう。議事録にも印鑑をもらう
- ・新定款における入会資格の項で、衛生検査技師の表示を削除する
- ・衛生検査技師が入会を希望する場合は、賛助会員として入会してもらう

第 2 回 平成 24 年 5 月 31 日 (木)

会場 松江赤十字病院 (松江市)

報告事項

1. 総務 : 会員の動向 408 名 (平成 24 年 5 月 30 日現在)

2. 事業 : 7/1 (日) 松江市健康福祉フェスティバルにむけて

- ・事務局よりアークレイ宛に「機器借用依頼書」送付
- ・当日の要員は 9 名 (採血担当) とし、各施設に依頼  
アークレイ 2 名、青山 (日赤)、石原他 3 名 (市立)、  
環境保健公社 1 名、岸本 (生協)

HbA1c の値は NGSP 値と JDS 値の両方の値を併記する

3. 学術：各学術班長と副班長が決定した

- ・一般と血液部門で副班長を1名ずつ追加する（西部の担当）
- ・6/6（水）大学病院にて班長会議予定
- ・12/2（日） or 12/9（日）合同セミナー予定  
午前中、「大腸癌検診の有用性について」と「検査を取り巻く環境について」の講演予定。午後からは会員による発表を予定
- ・23年度島根医学検査発刊。今後はもう少し早い段階で発刊したいので、中国四国学会や、医学検査学会にこだわらず、どの学会でもいいので出してもらおうようにする

4. 広報：島臨技ニュースに新役員、理事の紹介記事を掲載するので、メールにて返信をお願いする

5. その他

1) 新役員挨拶回り

- ・4/25（水）島根県医師会、島根県庁他（角森、北尾、石原）

2) 新法人移行関連

- ・4/24（火）県相談会 島根県庁にて（角森、北尾、石原、錦織）
- ・5/6（水） 錦織会計事務所にて（鳥谷、藤原）
- ・5/23（水） 錦織会計事務所にて（藤原）

3) 日臨技総会に角森会長出席

- ・昨年度の事業及び会計報告が主な内容であった
- ・次回から学会の抄録が CD となる予定だが、賛否両論あるので、今後意見を聞きながら検討していく予定

4) 事務局移転関連

- ・5/2（水） 山本司法書士と登記についての打ち合わせがあった  
(錦織、青山、藤原)

審議事項

1. 新法人移行関連

- ・新定款の理事会決定

従来は、総会で会長、副会長、常務理事、理事を決定していたが、新法人になってからは、総会で理事を承認し、その後の理事会で会長、副会長などの役職を決定する事とする

- ・正会員の項で、衛生検査技師の名称を削除し、臨床検査技師のみとする
- ・新方式による予算書については総会で説明予定

2. 日臨技への研修会申請について

- ・来年度からは2ヶ月前に申請しないといけなくなる

3. 松江市健康福祉フェスティバルについて

- ・実働委員の前日からの行動費も出す事とする
- ・生涯教育の申請は事務局が行うこととする

4. 学術部 班長、副班長について

- ・名簿参照

5. 平成24年度第1回定期総会について

- ・6/17（日）10時～（ビッグハート出雲 黒のスタジオにて）開催
- ・議長は済生会江津総合病院、副議長は松江市立病院、書記は松江赤十字病院が担当
- ・新定款（案）を総会までに議事録と一緒に事前配布する



<議案>

- ・平成 23 年度経過報告
- ・平成 23 年度決算報告
- ・平成 23 年度会計監査報告
- ・名誉会員の推薦（下瀬氏、岡氏）議案としてあげる
- ・新定款（案）の承認 会員の 2/3 以上の賛成が必要
- ・予算審議 3 月の総会時に予算案は承認されたが、今回は特別会計分の予算を組み込んだものを報告する

6. その他

- ・「新方式予算書」の説明
- ・永年職務精励者表彰・・・三島、中井、糸賀、松本、藤原、増崎潤、大峠、村上、角、山本、和田、増崎恵 計 12 名

第 3 回 平成 24 年 6 月 17 日（日） 会場 ビックハート出雲（出雲市）

報告事項

なし

審議事項

1. 「生涯教育研修実施要綱」改定について

- ・生涯教育研修担当者は学術部長から各部長に変更する（健康フェスティバル等、学術部とは関係のない事業もあるので）
- ・実務委員は事業企画者が選任し、実務委員のうち 1 名を実務責任者とする
- ・実務委員の役割は、会の運営全般を行う（実働時間、おおむね 2 時間以上）委員 A と短時間（2 時間以内）の業務を行う委員 B とに区別する
- ・実務委員 A には行動費を支給し、実務委員 B は参加費免除とする
- ・実務委員の報告は、各担当部長が事務局へ報告する

2. 精度管理調査時に使用する試料、及びデータ（画像等）の二次使用について

- ・試料については個別のものではなく、混合したものを取り扱うので問題はない
- ・画像については、日臨技に聞いてみる事、県下の各施設に問い合わせしてみる

3. 精度管理の担当者について

- ・学術部の班長がそのまま引き続き担当する

第 4 回 平成 24 年 9 月 14 日（金） 会場 松江赤十字病院（松江市）

報告事項

1. 総務：会員の動向：416 名（平成 24 年 9 月 13 日現在）

2. 事業：7/1（日）松江市健康福祉フェスティバル…122 名参加あり  
血糖と HbA1c を測定

3. 学術：

- ・第 13 回島根県臨床検査技師会精度管理調査について  
4/9（月）精度管理調査案内を送付 43 施設参加申し込み  
今年度予算 130 万円に増額し、血液凝固のサーベイを予定（試料代 60 万円）
- ・西部での学術集会を島根県医学検査学会に名称変更。2/24（日）益田医師会病院で開催予定。抄録の配布を今まで通り西部のみにするか、全体にするかは予算をみて、後日決定する
- ・9/8（土）一般研修会（済生会江津総合病院）

4. 広報：9/1（金）島臨技ニュース発行

11 月中と 1 月末から 2 月にかけて、あと 2 回発行予定

5. 組織渉法：12 月の合同セミナーにあわせ、施設代表者会議の予定

6. 西部支部：10/21（日）浜田健康フェスティバル開催予定  
審議事項

1. 学術研修会等について

- ・日臨技から補助金を得る研修会の決算報告は事務局で作成する事とする
- ・実務委員申請について…実務委員Bは申請書記入せず、最終的に提出する報告書に名前を記入してもらうように変更する。実務委員Aについては、申請書の行動費の摘要の欄に責任者と実務委員の名前を記入する様に訂正する。判断に困る時は事務局に相談してもらう
- ・研修会受付用備品について…パソコン3台購入。現在パソコン4台。バーコードリーダー4台所有。保管場所は、パソコンは事務局に1台、医大に1台、西部に2台。バーコードリーダーは、事務局に2台、医大に1台、西部に1台とする

2. 新法人移行後書類（申請書等）変更準備について

名称の島根県臨床検査技師会の前に（社）のいている書類を全て洗い出し、変更の準備をする

3. 中国四国支部医学検査学会について

派遣について…学会前日 11/2（金）に幹事会を開催予定。各県の会長と学術担当者旅費については、会長と学術担当者は支部より支給。副会長は当会より支給とする

4. 「島根医学検査」の著作権について

公告が8月に切れたので、ホームページから削除する必要あり  
広報経由で画面上から削除する様に依頼する

5. 下瀬氏叙勲推薦について

来年、県に申請予定。賞罰委員に諮り申請する

6. 記念事業（島臨技発足、法人化）について

平成27年度に技師会発足65周年、法人化30年を迎えるため、記念事業を開催してはどうか。まずは、三役会で検討する

7. ホームページについて

- ・「島根医学検査」投稿規定を最新の物に変更してもらう
- ・定款の掲載は、法人化した際に新しい定款を掲載する
- ・現在会員名簿が掲載されているが、平成19年度のまま更新されておらず、削除する名簿が必要な場合は、事務局に問い合わせしてもらう
- ・メーリングリストも利用されていないので、削除する
- ・各研修会の予定を掲載する事とする。理事により承認されれば、学術から広報に掲載を依頼する
- ・掲示板に求人欄と求職欄を作成し、自由に書き込めるようにする

8. その他

- ・検査センターの第3者視察の復活について…以前は県からの委託で行っていた事務局で以前の資料を調べてから検討する

第5回 平成24年11月22日（木） 会場 松江赤十字病院（松江市）

報告事項

1. 総務：会員の動向：419名（平成24年11月20日現在）

2. 事業：松江市健康福祉フェスティバル実行委員会参加

来年は6月30日（日）松江市保健福祉センターで  
子供と女性にターゲットをしぼるテーマで行う予定

3. 学術：・研修会報告

・島根医学検査の原稿依頼

・最優秀発表賞、最優秀論文賞の投票まだの方は投票お願いする

4. 広報： ・No131 広報印刷中

・次回新年号は写真を載せ、カラーページで出す予定

・島臨技ホームページについて

会員名簿、メーリングリストの削除・・・山口一人総合管理班長に一任

今後の管理も山口班長に一任（報告・相談は錦織事務局長へ）

5. 組織渉法：12/9（日） 施設代表者会議の申込み受付中（現在 17 施設申込み）

6. 西部支部：10/21（日） 浜田健康福祉フェスティバル

ABI 検査 95 名検査（スタッフ 14 名参加）

7. 会長より：中国四国支部幹事会報告

1) 支部研修会について

・今年度は支部研修会行われていない。

来年度は 輸血伝達講習会・・・岡山

感染症伝達講習会・・・愛媛

中国四国医学検査学会・・・広島

・残りの 6 県で 6 部門の研修会を担当する

・100 名程度の研修会。日臨技から 70 万円の補助金がある

・陶山学術部長に進めてもらう

・各部門の担当者として、各班長を登録した

・今後は、持ち回りで順番きめてもらうように要望を出す

2) 日臨技の体制が変わったので、支部の体制、運営も変わってきている

総会は年 2 回から 1 回へ、理事会は年 4 回、執行理事会は年 12 回程度に

3) 研修会のオープン化

・案内をできるだけ中国地方の事務局にメールする

・他県から案内がくればメールで配信する

審議事項

1. 日臨技精度保証施設認定更新について

今年度更新対象施設（島根大学、松江日赤）から申請書類提出（11 月 10 日締切）

島臨技精度保証施設認証委員会にて審査中

委員：	学術担当副会長	北尾政光
	学術部長	陶山洋二
	生物化学分析部門班長	福間弘行
	形態検査部門班長	足立絵理加
	基幹施設代表者	野津吉友・錦織昌明
	事務局長	錦織昌明

2. 慶弔規定について

規定に従って、各施設の責任者から事務局へ連絡して頂く

12/9（日）の施設代表者会議で周知徹底する

3. 下瀬洋一氏叙勲推薦について

表彰（賞・罰）委員会で進めてもらう（春に書類提出予定）

委員：小池（難検）、北尾（松江日赤）、若槻（雲南）

森山（島根医大）、錦織（松江日赤）

4. 新定款・細則について

定款についてはほぼできた

細則については新法人準備委員会で検討していく

5. 日臨技各賞受賞候補者の推薦について  
優秀論文賞、特別奨励賞を決める（「医学検査」1～6号に掲載された論文対象）  
候補者をピックアップしてメールする。（事務局）
6. 第1回島根県医学検査学会について  
演題募集中  
ランチョンセミナーはシスメックスさんに  
抄録500部印刷予定（10万円程度）
7. 新年賀会について  
平成25年1月19日（土）17:00～  
ラピタウエディングパレス「寿光の間」にて  
案内等発送予定
8. 新法人移行について  
10/24（水）に申請  
11/27（火）に審議会に諮られる予定
9. その他
  - 1) 技師会主催以外の講習会、研修会で生涯教育点数の取得について
    - ・原則として、技師会が主催、共催するものは研修会登録し、点数登録する
    - ・それ以外のもは事務局に申告する
    - ・技師会員が世話人になっているもの等の情報は提供する
  - 2) 12/9（日）合同セミナー
    - ・ランチョンセミナー 現在64施設、39名申込みあり
    - ・人数少ないので、11/30（金）締め切りで再募集。催促のメール送る（事務局）
  - 3) 名誉会員 深田靖彦元会長入院中。当会よりお見舞い済み  
楨野長蔵元会長も入院中。お見舞い予定
  - 4) 今年度決算総会及び新法人第1回総会を4月20日か21日にしたい
    - ・精度管理報告会も一緒に開催予定

第6回 平成25年1月19日（土） 会場 ラピタウエディングパレス（出雲市）

#### 報告事項

1. 総務：会員の動向：419名（平成25年1月18日現在）
2. 学術：
  - ・平成25年度中国四国支部研修会で島根県は遺伝子検査研究会を予定している。他県の予定は、徳島県が生理機能、高知県がなし、香川県は全国学会、愛媛県は日臨技の感染症伝達講習会、岡山県は、輸血伝達講習会、広島県は中国四国医学検査学会、山口県はなし、鳥取県は生物化学
  - ・島根医学検査は今の所7題の予定
3. 広報：新年号132号を作成中。次回広報に深田靖彦氏の追悼記事を追加予定
4. 組織渉法：12/9（日）施設代表者会議。21施設の参加あり、個人データや個人情報の取り扱いについて話し合う。今回は情報提供をし、今後各施設で状況を把握し、話し合う事とする
5. 西部支部：第1回島根県医学検査学会の準備中
6. その他：日臨技各種受賞候補者の推薦について、現在まで推薦無し。今回は推薦しない

#### 審議事項

1. 日臨技精度保証施設認定について  
今年度更新対象施設（島根大学医学部附属病院、松江赤十字病院）から申請書提出あり、島臨技精度保証施設認証委員会にて審査終了。日臨技へ提出済み

## 2. 表彰関連について

### 1) 表彰賞罰委員会の編成について

本委員会のメンバーのうち、理事は1名のみとする規定があるので、理事は事務局長（錦織昌氏）とし、北尾、若槻両委員の交代は同施設から推薦してもらう事とした。若槻委員は藤原誠氏、北尾委員は角敦子氏に依頼済み。よって、これに小池氏、森山氏を加えた計5名で構成する

### 2) 下瀬洋一氏叙勲推薦について

4月初旬に表彰賞罰委員を開催予定

### 3) 柴田宏氏特別表彰について

功労者表彰の規定に合うか事務局で確認し、賞罰委員会に諮り、功労者または特別表彰の形で表彰する予定。2月の理事会で承認をし、3月表彰予定

### 4) 永年職務精励者表彰について

例年は第1回定期総会時に表彰していたが、来年度から法人化となるので、今回は3月の総会時に表彰することとする

## 3. 研修会ビデオ撮影及びDVD配布について

研修会等で、講演をビデオ撮影した場合に会員にそのDVDを配布した事があったが、講師及びメーカー協賛の場合はメーカーにも書面で許可が必要  
運用等は、次回の理事会に持ち越し検討する

## 4. 第1回島根県医学検査学会について

- ・11 演題の予定。ランチョンは『循環器疾患におけるバイオマーカー測定の意義』と題し、シスメックス社に講演して頂く
- ・今後、島根県医学検査学会は当面西部中心で行うこととする

## 5. 定期総会・精度管理調査報告会について

3月24日（日）出雲市民会館にて行う  
精度管理→総会→ランチョン→精度管理の順序で行う  
ランチョンの内容は未定。何かいい内容に心当たりがあれば、事務局まで情報提をお願いしたい

## 6. 新法人移行及び新定款・細則について

3月の理事会で承認を取り、総会で配布できるようにしたい。自分の担当部分の定款について特に確認をし、訂正があれば2月10日迄にメールで知らせてほしい

## 7. 新法人における組織体制について

- ・各理事の担当を確認
- ・新しい組織図を総会において、定款と共に承認してもらう予定
- ・各部門にて「来年度事業計画」を作成し、1月末までに事務局へ送信する

## 8. 事務所開設準備委員会について

委員を石原副会長、北尾副会長、江角理事、錦織事務局長とし、松江市内での物件調査等、すすめていく事とする

## 9. その他

### ・血液製剤使用許可申請書について

日本赤十字社血液事業より、期限切れ血液製剤の使用申請書提出について問い合わせ有り。島臨技の精度管理事業に使用する目的で申請書を提出

### ・精度管理の解析について

来年度からの精度管理解析を日臨技に有料で依頼するつもりであったが、日臨技では解析できないとの回答。コントロール血清販売メーカーなどに問い合わせし、良い方法を見つけていく

第7回 平成25年2月20日(水) 会場 松江市立病院(松江市)

報告事項

1. 総務：会員の動向：419名(平成25年1月18日現在)
2. 学術：今年度予定の研修会のうち12個が終了  
残りの4研修会と精度管理報告会を残すのみ  
島根医学検査：現在はサポート希望者に限り、アドバイスを去っていた。形式に統一性がなく、来年度はサポートの見直しが必要と思われる
3. 広報：島臨技ニュースの一押しの写真を募集中
4. 西部支部：2月24日(日)第1回島根県医学検査学会が益田医師会病院にて開催予定。  
ランチョンの申し込みが57名であったが、反省点として、募集時に内容を記載していなかった
5. 会長：次回選挙で自民党公認比例区より、米坂技師が立候補予定  
連盟共に応援する(技師の身分保障や業務拡大につながる)

審議事項

1. 表彰関連について  
柴田宏氏表彰：表彰賞罰委員の見解により、功労者表彰の基準を満たさない  
よって特別表彰とする 次回3月の総会において表彰
2. 「島根医学検査学会」「精度管理報告会」について  
各会の取り扱い(研修会として取り扱うか?)  
当日の会の運営に関して研修会と同様に実務委員として扱う。合同セミナーも同様の扱いとする。精度管理報告会の発表者はデータの取りまとめなど、実働時間の負担が大きい為、実務委員Aとして扱う
3. 定期総会・精度管理報告会について  
3月24日(日)出雲市民会館にて開催予定。9時から17時まで予約済み  
ランチョンは「B型肝炎に関する最近の話題」についてロシュが担当  
座長は柴田宏氏に依頼予定(ロシュより)
4. 新法人移行及び新定款・細則について
  - ・精度管理委員や学術班長について…委員の待遇(現在は無報酬、役員歴なし)
  - ・報酬については、役員(理事、幹事)は月額一定額+交通費(実費)の支給となるが、理事ではない班長等は1時間当たりの金額を設定し(移動時間を含む)、実務時間の行動費+交通費を支給出来る事とする。会の終了後、簡単な報告書を作成し、事務局に提出する。交通費も移動距離で金額を決定するように今後検討していく
  - ・交通費や行動費の設定は今後の理事会で話し合う
5. 平成25年度予算案について
  - ・次回の会計報告は旧方式で会員に報告するが、法人化移行による会計方式の違いにより予算と決算見込み額に大きな差が生じているので、分かりやすく伝える工夫が必要
  - ・技師会の入会金(500円)を25年度から廃止
6. 研修会のDVD配布について  
講師の了解のもと、配布は可能であるが、費用の問題や画質の問題等、検討すべき課題があるので、今後検討を続ける
7. 精度管理委員会の実務委員の選出
  - ・学術班長及び副班長に、その部門に詳しいと思われる人を推薦してもらう(自薦、他薦問わず)。1ヶ月のうちに決まらなかった場合は、副班長が担当する
  - ・人数は、今年状況を基に、松田氏に相談する

第8回 平成25年3月5日(火) 会場 松江赤十字病院(松江市)

## 報告事項

- 1.事務局：4月7日（日）子宮頸癌予防啓発活動「LOVE 49」開催予定  
当会も共催 松江地区はJR松江駅周辺で12：30～14：00  
出雲地区はゆめタウン出雲で10：00～12：00  
浜田地区はゆめタウン浜田で13:00～15:00の予定
- 2.西部地区：第1回島根県医学検査学会が終了  
一般会員の参加62名 賛助会員6名
- 3.学術：3月2日（土）病理細胞検査研修会開催

## 審議事項

1. 3月24日（日）の定期総会に諮る『細則』について  
定款、諸規程集について、確認・修正等話し合った
2. 精度管理委員  
実務委員は輸血のみ決定。その他の部門は、班長、副班長がとりまとめ役となり、実務委員を3～4名程度候補をあげてもらふ。各候補者の所属施設の技師長あてに会長名で依頼書を提出する
3. 学術研修会のDVD配布について  
撮影はしてもよいが、要望があった人には材料費及び手数料として500円を班長が受け取る。撮影するかどうかは各班長に任せる。業者撮影に関しては自由とする
4. 第62回日本医学検査学会（5月）の出席について  
島臨技より三役が出席予定

## (4) 新法人移行準備委員会

第1回 平成24年12月19日（水） 会場 松江市立病院（松江市）

### 審議事項

定款細則、諸規定変更について 役割分担

第2回 平成25年2月15日（金） 会場 くにびきメッセ（松江市）

### 審議事項

定款細則、諸規程変更について

第3回 平成25年2月19日（火） 会場 松江赤十字病院（松江市）

### 審議事項

定款細則、諸規程変更について

第4回 平成25年2月20日（水） 会場 松江市立病院（松江市）

### 審議事項

定款細則、諸規程変更について

## (5) 西部地区会議

浜田市健康フェア打ち合わせ

第1回 平成24年7月4日（水）浜田医療センター（稲葉、恒松、和田）

第2回 平成24年9月11日（水）浜田医療センター（稲葉、恒松、和田）

第1回島根県医学検査学会打ち合わせ

第1回 平成24年9月7日（金）益田地域医療センター（豊田、吉松、吉岡、和田）

## 2 組織・渉法部

## 施設代表者連絡会議

日 時 平成 24 年 12 月 9 日 (日)  
会 場 出雲商工会館  
議 題 1. 個人情報保護について  
2. 精度管理等に用いる患者検体及び患者データの取り扱いについて  
3. 島根県臨床検査技師会 新法人移行について (経過報告)  
出席者 21 施設 (21 名)

## 3 事業部

### 公益活動

#### (1) 子宮頸部がん予防・健診啓発活動 (LOVE 49)

日 時 平成 24 年 4 月 8 日 (日)  
内 容 パンフレット配布等  
(細胞士会との共催事業)  
会 場 第 1 会場 松江サティ (松江市) 800 部配布  
(実務委員) 松浦幸浩・棟石慧・大谷礼子 (松江赤十字病院)  
鳥谷悟・神田美津子・遠藤恵子 (松江市立病院)  
岸本明子 (松江生協病院)  
小海志津子 (自宅会員)  
会 場 第 2 会場 ゆめタウン出雲 (出雲市) 700 部配布  
(実務委員) 藤原明美・曳野彩・板倉利恵 (島根県立中央病院)  
三島聡子・上垣真由子  
長崎雅幸・足立絵里加 (島根大学医学部附属病院)  
小池美貴男 (ヘルスサイエンスセンター島根)  
錦織二三枝 (島根県環境保健公社 出雲出張所)  
会 場 第 3 会場 ゆめタウン益田 (益田市) 480 部配布  
(実務委員) 和田進・吉岡豊道  
小河英恵・岡本幸子 (益田赤十字病院)  
岡崎英隆・豊田健治 (益田地域医療センター医師会病院)  
石田克成・桃木美弥 (浜田医療センター)

#### (2) 2012 年 松江市健康福祉フェスティバル: 松江市

日 時 平成 24 年 7 月 1 日 (日)  
場 所 松江市保健福祉総合センター  
内 容 糖尿病検査コーナー: 分析支援 (血糖・HbA1c)  
実務委員 7 名 (うち理事 4 名)  
石原研治・遠藤恵子・朝倉弘司・土江里奈 (松江市立病院)  
青山真理 (松江赤十字病院)  
高橋淳子 (島根県環境保健公社)  
岸本明子 (松江生協病院)

受験者数 122 名



協 賛 アークレイマーケティング (株)

(3) 2012年 浜田市健康福祉フェスティバル:浜田市

日 時 平成24年10月21日 (日)

場 所 浜田市総合福祉センター

内 容 動脈硬化検査 (ABI・PWV) の実施と結果説明

実務委員 11名 (理事1名)

和田進・渡辺拓也・徳田憲治 (益田赤十字病院)

稲葉和也・藤原晃代・藤山香

喜連川裕子・小林妙子 (浜田医療センター)

馬庭祥平・湯浅香菜子 (済生会江津総合病院)

山下由美 (西川病院)

受験者 95名

協賛メーカー オムロンコーリン株式会社

#### 4 広報部

島臨技ニュース

No. 129 (平成24年 5月) 第2回総会 (予算総会)、新年賀会、研修会報告、他 (P 12)

No. 130 (平成24年 9月) 新役員紹介、松江健康フェスティバル、副会長退任、他 (P 10)

No. 131 (平成24年11月) 研修会報告、学術班長・副班長紹介、研修会予定、他 (P 10)

No. 132 (平成 25年 2月) 新年賀会、浜田健康フェスティバル、いまコレ、他 (P 14)

#### 5 学術部

1) 学術各賞の表彰について

最優秀論文賞 三島清司 島根大学医学部附属病院

最優秀発表賞 伊達英子 松江赤十字病院

最多研修会参加者賞 和田 進 益田赤十字病院

松本暢子 大田市立病院

原美和子 大田市立病院

藤原明美 島根県立中央病院

2) 研修会

(1) 西部地区一般研修会

日 時 平成24年9月8日 14:00~16:00

会 場 島根県済生会江津病院 講堂

内 容 「尿中クレアチニン補正が可能な尿蛋白・アルブミン試験紙の有用性」

講師:シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティックス株式会社

宮澤 敏郎

参加人数 22名

(2) 生理機能研修会

日 時 平成24年9月23日 13:30~15:30

会 場 松江赤十字病院 講堂

内 容 「臨床に生かす心電図のこつ 最近の話題も含めて」

講師:川崎医科大学附属病院

泉 礼司

参加人数 77名

(3) 生物化学研修会

日 時	平成 24 年 9 月 29 日 13 : 30~17 : 00	
会 場	ニューウェルシティー出雲 2F カトレア	
内 容	講演 1「再復習！精度管理の基礎知識」 講師：シスメックス株式会社	永井裕雄
	講演 2「どうあるべきか精度管理」 講師：徳島大学病院診療支援部臨床検査技術部門	中尾隆之
	講演 3「県内施設の精度管理の現状について 1」 講師：高鳥クリニック	高井康則
	講演 4「県内施設の精度管理の現状について 2」 講師：公立邑智病院	松島玉美
	講演 5「県内施設の精度管理の現状について 3」 講師：三菱化学メディエンス	福間弘行
参加人数	28 名	

(4) 微生物研修会

日 時	平成 24 年 10 月 23 日 13 : 00~16 : 15	
会 場	松江テルサ 中会議室	
内 容	講演 1「当院でのグラム染色」 講師：三菱化学メディエンス	中島淳哉
	講演 2「グラム染色の読み方、使い方」 講師：西神戸医療センター	山本 剛
参加人数	40 名	

(5) 東部地区一般研修会

日 時	平成 24 年 10 月 13 日 13 : 15~16 : 45	
会 場	島根大学医学部看護学科 N21 講義室	
内 容	講演 1「認定一般検査技師を目指してみましよう」 講師：島根大学医学部附属病院	松田親史
	講演 2「初心者のための尿沈渣 異型細胞を中心に」 講師：国際臨床細胞学アカデミー	西 国広
	講演 3「各種診療ガイドラインに見る臨床医の要求する尿沈渣検査」 講師：シスメックス株式会社	宮前英治
	講演 4「一般検査室と細胞診検査室との融合」 講師：国際臨床細胞学アカデミー	西 国広
参加人数	65 名	

(6) 情報システム研修会

日 時	平成 24 年 10 月 20 日 10 : 00~16 : 00	
会 場	テクノアーク島根	
内 容	マイクロソフト Excel 初級～中級 講師：有限会社 Will さんいん	足立正雄
参加人数	6 名	

(7) 輸血検査研修会

日 時	平成 24 年 10 月 21 日 13 : 00~16 : 10	
会 場	島根県立中央病院 大研修室	
内 容	講演 1「自動輸血検査機器の使用経験」	

講師：島根大学医学部附属病院 三島清司  
講演 2「自動輸血検査機器の特徴」  
講師：オーソ、カynos、イムコア、バイオラッド、和光、各社  
講演 3「島根県血液センターからの連絡」

講師：島根県赤十字血液センター 安達恵子

参加人数 30名

(8) 血液検査研修会

日時 平成 24 年 11 月 23 日 13:30~16:30

会場 出雲市民会館 305 学習室

内容 講演 1「骨髓像の見本」

講師：島根大学医学部附属病院 三島清司

講演 2「骨髓像を見てみよう」

講師：島根大学医学部附属病院 児玉るみ

実習「チャレンジ！！骨髓像」

参加人数 30名

(9) 遺伝子研修会

日時 平成 24 年 12 月 1 日 13:30~16:30

会場 パルメイト出雲

内容 講演 1「やさしい遺伝子検査の基礎の基礎」

講師：ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社 佐藤和久

講演 2「やさしい血液腫瘍関連遺伝子検査の基礎」

講師：三菱化学メディエンス 中村剛史

講演 3「当院での血液腫瘍関連遺伝子検査結果の活用」

講師：島根大学医学部附属病院 陶山多美子

参加人数 22名

(10) 病理・細胞診研修会

日時 平成 24 年 12 月 1 日 13:30~16:30

会場 ヘルスサイエンスセンター島根

内容 講演 1「病理学会における HER2 の精度管理について」

講師：島根大学医学部附属病院 丸山理留敬

講演 2「免疫組織化学染色の基礎とトラブルシューティング」

講師：ダコ・ジャパン 谷 洋一

実習 標本鏡検

参加人数 23名

(11) 合同セミナー

日時 平成 24 年 12 月 9 日 10:00~16:00

会場 出雲商工会議所

内容 講演 1「これからの子宮頸がん検診 HPV16.18 型検出の有用性」

講師：ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社 片野信司

講演 2「大腸がんを減らすために私たちがなすべきこと

～大腸がん検診の精度管理と受診率向上を中心に～

講師：福井県健康管理協会 県民健康センター 松田一夫

ランチオンセミナー「関節リウマチについて 最近の治療

～MMP-3 測定意義を中心に～

講師：積水メディカル株式会社 松本美枝

会員発表（第45回中国四国支部医学検査学会 発表報告） 10題

参加人数 71名

(12) 輸血検査研修会（実習）

日時 平成25年1月13日 9:00～12:00

会場 島根大学医学部附属病院 211実習室

内容 輸血検査実習（初級編）

実習指導者

糸賀真人（島根県立中央病院）、領家敬子（島根県立中央病院）、  
天野美千子（松江生協病院）、大井幸子（益田赤十字病院）、  
朝倉弘司（松江市立病院）、陶山洋二（島根大学医学部附属病院）

参加人数 25名

(13) 一般検査研修会

日時 平成25年1月19日 13:30～16:30

会場 パルメイト出雲

内容 講演1「糖尿病と腎障害 ～尿の化学成分および尿沈渣の変化～」

講師：シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス 秋葉俊一

講演2「H24年度島臨技フォトサーベイの解析」

講師：松江赤十字病院 八木綾子

参加人数 26名

(14) 第1回島根県医学検査学会

日時 平成25年2月24日 9:00～14:00

会場 益田地域医療センター医師会病院 大会議室

内容 一般演題

「特定保険指導への参画について」

浜田医療センター 稲葉和也

「当院の新人研修の取り組み」

島根県済生会江津総合病院 西本利子

「眼科外来における臨床検査技師の検査支援について」

益田赤十字病院 渡辺拓也

「エコーによる透析患者のシャント管理の試み」

公立邑智病院 天川秀一郎

「心エコー検査にて偶然発見された冠動脈瘤の一例」

益田赤十字病院 大井幸子

「心電図検査における診療部門との連携を目指す取り組み」

松江市立病院 青砥仁泉

「自己血糖測定機器の性能評価について」

大田市立病院 野津礼子

「当院における胃癌HER2検査について」

島根県済生会江津総合病院 馬庭祥平

「膀胱腫瘍における尿細胞診と尿中NMP22検査併用の有用性と問題点について」

浜田医療センター 石田克成

「LABOSPECT 003を用いたペプシノゲン測定法の基礎的検討」

松江赤十字病院 岩田祐紀

「日立ラボスペクト008による血中KL-6測定法について」

ランチョンセミナー

「循環器疾患におけるバイオマーカー測定の意義」

シスメックス株式会社

永井裕雄

参加人数 62名

(15) 病理・細胞診研修会

日時 平成25年3月2日 14:30~16:30

会場 浜田医療センター総合研修センター

内容 講演1「がん生物学の基礎」

講師：浜田医療センター

長崎真琴

講演2「これからの細胞診と細胞検査士について思うこと」

講師：呉共済病院

青木 潤

参加人数 17名

(16) 微生物研修会

日時 平成25年3月9日 13:00~16:15

会場 島根大学医学部附属病院

内容 講演1「質量分析計を用いた微生物検査の基礎～応用」

講師：シスメックスバイオメリユール

吉田欣史

実習 VITEK MSによる細菌同定

講師：シスメックスバイオメリユール

吉田欣史

講演2「細菌同定におけるVITEK MSの使用経験」

講師：島根大学医学部附属病院

竹内志津枝

参加人数 20名

(17) 情報システム研修会

日時 平成25年3月23日 10:00~15:00

会場 テクノアーク島根

内容 iPad iPhone 初級編

iPad iPhone 中級編

講師：ランドツール

物部泰樹

参加人数 6名

(18) 第13回島臨技精度管理調査

実施部門 臨床化学、免疫血清、一般、血液、微生物、生理、  
病理・細胞診、輸血

実施項目

臨床化学：TG,HDL-C,LDL-C,TC,GLU,CRE,UN,UA,AST,ALT,AMY,ChE,Na,k  
Cl,GGT,CK,ALP,LD,Ca,ALB,TP,T-Bil,IP,Mg,Fe,CRP,HbAc

免疫血清：HBs-Ag,HCV-Ab,TP

輸血：血液型、交差適合試験、不規則抗体スクリーニング

一般：フォトサーベイ

血液：CBC、白血球5分類、フォトサーベイ、凝固検査（PT,APTT,Fib）

生理：フォトサーベイ

微生物：フォトサーベイ

細胞：フォトサーベイ

病理：フォトサーベイ

参加施設 臨床化学：41、免疫血清：34、輸血：30、一般：37、血液：41、  
生理：29、微生物：22、細胞・病理：11

試料配布 平成 24 年 10 月 17 日

報 告 島臨技 HP への回答：平成 25 年 3 月 2 日

報 告 会 日 時 平成 25 年 3 月 24 日 9：50～14：10

会 場 出雲市民会館

内 容 5 部門 9 領域精度管理調査結果報告

参加人数 92 名

## 平成24年度 生涯教育研修一覧

開催日	科目	内容	人数	点数
平成24年				
6月17日(日)	組織活動	平成24年度 第一回定期総会	79	基礎30
7月1日(日)	組織活動	松江市健康福祉フェスティバル	7	基礎20
9月8日(土)	検体検査	一般検査研修会(西部地区)	22	専門20
9月23日(日)	生体検査	生理機能検査研修会	77	専門20
9月29日(土)	検体検査	生物化学分析部門研修会	20	専門20
10月13日(土)	検体検査	感染制御(微生物検査)研修会	40	専門20
10月13日(土)	検体検査	一般検査研修会(東部地区)	65	専門20
10月20日(土)	基礎教養	総合管理 情報システム研修会	6	基礎20
10月21日(日)	検体検査	輸血検査研修会	30	専門20
11月23日(祝)	検体検査	血液検査研修会	30	専門20
12月1日(土)	検体検査	生物化学分析部門(遺伝子検査)研修会	22	専門20
12月1日(土)	検体検査	病理・細胞診検査研修会	23	専門20
12月9日(日)	組織活動	施設代表者連絡会議	21	基礎20
12月9日(日)	検体検査	合同セミナー	71	専門20
平成25年				
1月13日(日)	検体検査	輸血検査研修会(実習)	25	専門20
1月19日(土)	検体検査	一般検査研修会	26	専門20
2月24日(日)	検体検査	第一回島根医学検査学会	62	専門20
3月2日(土)	検体検査	病理・細胞診検査研修会	17	専門20
3月9日(土)	検体検査	微生物研修会	20	専門20
3月23日(土)	基礎教養	総合管理 情報システム研修会	6	基礎20
3月24日(日)	管理運営	島根県臨床検査技師会精度管理報告会	92	基礎20
3月24日(日)	組織活動	平成24年度 第二回定期総会	98	基礎30

## 名誉会員（順不同、敬称略）

名誉会員	榎野 長蔵	自宅
名誉会員	深田 靖彦	自宅
名誉会員	岡 喜之助	自宅

## 平成 24 度 委員会委員

### 1 表彰（賞・罰）審査委員会

委員長	小池 美貴男	島根難病研究所
委員	北尾 政光	松江赤十字病院
	若槻 純子	雲南市立病院
	森山 英彦	島根大学医学部附属病院
	錦織 昌明	松江赤十字病院

### 2 新法人移行準備委員会

委員長	角森 正信	島根県立中央病院
委員	北尾 政光	松江赤十字病院
	石原 研治	松江市立病院
	三島 清司	島根大学附属病院
	錦織 昌明	松江赤十字病院
	秦 恵子	安来市立病院
	鳥谷 悟	松江市立病院
	藤原 圭子	事務員

### 3 専門委員会

#### 1) 生涯教育研修委員会

責任者	北尾 政光	学術担当副会長
委員長	陶山 洋二	学術部長
委員	角森 正信	会長
	石原 研治	副会長
	錦織 昌明	事務局長
	鳥谷 悟	経理局長
	岸本 明子	企画部長
	青山 真理	総務部長

#### 2) 「島根医学検査」編集委員会

委員長	角森 正信	島根県立中央病院
委員	陶山 洋二	島根大学医学部附属病院
	新田 江里	島根大学医学部附属病院
	森山 英彦	島根大学医学部附属病院
	松田 親史	島根大学医学部附属病院
	三島 清司	島根大学医学部附属病院

#### 3) 精度管理委員会

委員長	井 篤	島根大学医学部附属病院検査部長
-----	-----	-----------------



角 森 正 信 会 長  
陶 山 洋 二 学術部長

4) 精度保証施設認証委員会

北 尾 政 光 学術担当副会長  
陶 山 洋 二 学術部長  
野 津 吉 友 基幹施設代表者  
錦 織 昌 明 基幹施設代表者 兼 事務局長  
福 間 弘 行 生物化学分析班長  
足 立 絵 里 加 形態検査研究班長

5) 都道府県標準化委員会

陶 山 洋 二 学術部長  
松 田 親 史 精度管理委員長  
野 津 吉 友 基幹施設代表者  
錦 織 昌 明 基幹施設代表者  
福 間 弘 行 生物化学分析班長  
足 立 絵 里 加 形態検査研究班長

4 部門委員会

1) 学術部

・部門別研究班

生物化学分析（臨床化学、免疫血清、遺伝子染色体検査）

班長 福間 弘行 三菱化学メディエンス  
副班長 馬庭 恭平 島根大学医学部附属病院  
副班長 松島 玉美 公立邑智病院

感染制御検査（微生物、公衆衛生検査）

班長 柳 楽 榎 島根大学医学部附属病院  
副班長 中島 淳哉 三菱化学メディエンス  
副班長 吉松 千尋 益田医師会病院

移植検査（輸血検査）

班長 糸賀 真人 島根県立中央病院  
副班長 天野 美千子 松江生協病院  
副班長 大井 幸子 益田赤十字病院

形態検査（血液、一般、病理、細胞）

班長 足立 絵里加 島根大学医学部附属病院  
副班長（一般担当） 長岡 恵 三菱化学メディエンス  
副班長（一般担当） 西本 利子 済生会江津総合病院  
副班長（血液） 村上 ルミ 松江市立病院  
副班長（血液） 山下 由美 西川病院  
副班長（病理, 細胞） 松原 真奈美 島根県立中央病院  
副班長（病理, 細胞） 石田 克成 浜田医療センター

生理機能検査（生理検査）

班長 奥井 富美子 松江赤十字病院  
副班長 矢崎 桂子 島根県立中央病院  
副班長 佐伯 菜穂子 松江赤十字病院  
副班長 岩谷 幸 大田市立病院

総合管理（情報システム）

班長	山口 一人	島根大学医学部附属病院
副班長	石飛 文規	島根大学医学部附属病院
副班長	吉岡 豊道	益田赤十字病院

・精度管理実務委員

委員長	松田 親史	島根大学医学部附属病院
副委員長	福間 弘行	三菱化学メディエンス
委員	真庭 恭平	島根大学医学部附属病院
	野津 吉友	島根大学医学部附属病院
	増崎 潤司	ヘルスサイエンスセンター
	浜村 實	出雲市民病院
	佐藤 悦子	雲南市立病院
	安部 祐史	松江生協病院
	角 久美子	JA 島根厚生連
	天野 美千子	松江生協病院
	足立 絵里加	島根大学医学部附属病院
	西本 利子	済生会江津総合病院
	村上 ルミ	松江市立病院
	安達 由美	松江生協病院
	三島 清司	島根大学医学部附属病院
	森奥 雪世	松江赤十字病院
	佐伯 菜穂子	松江赤十字病院
	石飛 槇	島根大学医学部附属病院
	中島 淳哉	三菱化学メディエンス
	松原 真奈美	島根県立中央病院
	原 恵子	松江市立病院
	松島 玉美	公立邑智病院
	小玉 牧子	島根大学医学部附属病院
	淵田 智美	島根大学医学部附属病院
	上代 麻央	出雲市民病院
	土江 知代	雲南市立病院
	佐野 菜穂	松江赤十字病院
	糸賀 真人	島根県立中央病院
	大井 幸子	益田赤十字病院
	長岡 恵	三菱化学メディエンス
	八木 綾子	松江赤十字病院
	山下 由美	西川病院
	今岡 まみ	松江赤十字病院
	奥井 富美子	松江赤十字病院

土江 弘美	松江赤十字病院
朽木 達也	松江赤十字病院
森山 英彦	島根大学医学部附属病院
吉松 千尋	益田地域医療センター
石田 克成	浜田医療センター
小笠原 愛	松江赤十字病院

## 5 部門委員会

### 1) 広報部

- ・「島臨技ニュース」編集委員会

委員長 若槻 純子	公立雲南総合病院
-----------	----------

委員 遠藤 恵子	松江市立病院
----------	--------

藤原 誠	公立雲南総合病院
------	----------

- ・ホームページ運営委員会

委員長 山口 一人	島根大学医学部附属病院
-----------	-------------

## 6 関連各種委員および役員

### 1) 中国四国支部臨床検査技師会

部門連絡責任者学術担当	陶山 洋二	島根大学医学部附属病院
-------------	-------	-------------

部門連絡責任者

I 生物化学分析部門	福間 弘行	三菱化学メディエンス
------------	-------	------------

II 生理機能検査部門	奥井 富美子	松江赤十字病院
-------------	--------	---------

III 形態検査部門	足立 絵里加	島根大学医学部附属病院
------------	--------	-------------

IV 感染制御部門	石飛 榎	島根大学医学部附属病院
-----------	------	-------------

V 移植輸血検査部門	糸賀 真人	島根県立中央病院
------------	-------	----------

VI 総合管理部門	山口 一人	島根大学医学部附属病院
-----------	-------	-------------

(同不順)

## 医学検査学会発表者

- 1 第 61 回日本医学検査学会（三重） 平成 24 年 6 月 9 日～6 月 10 日  
一般演題発表

「Vibrio Cholerae non-01 による胆嚢炎の 1 症例」

谷口 由紀 島根大学医学部附属病院

「CAMP 法を原理とした Loomamp マイコプラズマ P 検出試薬キットの有用性」

松田 親史 島根大学医学部附属病院

「DVT 診断における FMC の新しい判断基準」

狩野 幸美 玉造厚生年金病院

### 一般演題座長

臨床化学	錦織 昌明	松江赤十字病院
生理機能	広江貴美子	松江市立病院
病理検査	野津 元秀	松江市立病院
情報システム	山口 一人	島根大学医学部附属病院

- 2 第 45 回中国四国医学検査学会（岡山） 平成 24 年 11 月 3 日～11 月 4 日  
シンポジウム発表

総合管理 「磨く」

「チーム医療で活かす“技術”と“感性”を磨く」

角森 正信 島根県立中央病院

### シンポジウム基調講演

教育部門 「これからの技師教育～人を育て、自分を育てる」

「自分を育てる」

陶山 洋二 島根大学医学部附属病院

### 一般演題発表

「IDS-CLAS6000 を用いた検体搬送システムの構築」

淵田 智美 島根大学医学部附属病院

「アレルギー性紫斑病の 3 例」

原 法子 島根県立中央病院

「アーキテクト i2000 を用いた HTLV 抗体測定試薬の検討」

佐野 菜穂 松江赤十字病院

「細菌同定検査における VITEK MS の使用経験」

柳楽 楨 島根大学医学部附属病院

「当院における血液培養検査施行状況と今後の課題」

大林 由紀 松江市立病院

「腹膜透析患者の CAPD(持続携帯式腹膜透析)排液から携帯分離した

「Mycobacterium abscessus の 1 症例」

中島 淳哉

三菱化学メディエンス検査室

「尿沈査にヒトポリオーマウイルス感染細胞を認めた 1 症例」

八木 綾子

松江赤十字病院

「経過中に B-J 型の皮下腫瘍が出現した IgG- $\kappa$  型多発性骨髄腫の一例  
血清中遊離 L 鎖の経時的変化」

天野由美子

島根県立中央病院

「血液像自動分類装置 CellaVision DM96 の基礎的検討」

児玉 るみ

島根大学医学部附属病院

「島根県における技師会輸血検査精度管理過去 8 年間の取り組みと課題」

伊達 英子

松江赤十字病院

「TaqMan 法を用いた ITPA 遺伝子多型解析の検討」

松田 親史

島根大学医学部附属病院

「品質保証のための手法とその効—4— 基本動作と基礎教育の重要性」

角 さおり

松江医師会附属臨床検査センター

一般演題座長

免疫血清

松田 親史

島根大学医学部附属病院

微生物

境 洋子

松江市立病院

総合管理

野津 吉友

島根大学医学部附属病院

特別企画司会

生理・スキルアップ講座

奥井富美子

松江赤十字病院

生理・ハンズオンセミナー

高野 智晴

松江赤十字病院

血液・シンポジウム

見山 晋一

松江赤十字病院

一般・パネルディスカッション

松田 親史

島根大学医学部附属病院

【第2号議案】

平成24年度 会計決算報告

自 平成24年4月1日  
至 平成25年3月31日

款	項	目	平成24年度 予 算 額	平成24年度 決 算 額	増 減	備 考
会 費 収 入			3,750,000	3,700,000	50,000	
	会 費 収 入	島 臨 技 会 費	2,940,000	2,989,000	△ 49,000	427名 (名3、継404、新22、県会員1)
		賛 助 会 員 会 費	800,000	700,000	100,000	35社
		正 会 員 入 会 費	10,000	11,000	△ 1,000	22名
事 業 収 入			1,850,000	1,442,000	408,000	
	事 業 収 入	広 告 収 入	100,000	225,000	△ 125,000	島根医学検査他
		研 修 会 参 加 費	200,000	309,000	△ 109,000	
		精 度 管 理 参 加 費	250,000	246,000	4,000	43施設
		助 成 金	1,300,000	662,000	638,000	日臨技助成金(業務委託助成他)
雑 収 入	雑 収 入	雑 収 入	4,300	82,705	△ 78,405	預金利息、事務手数料
繰 越 収 入	繰 越 収 入	前 年 度 繰 越 金	4,114,119	4,114,119	0	
収 入 合 計			9,718,419	9,338,824	379,595	

支 出 の 部

款	項	目	平成24年度 予 算 額	平成24年度 決 算 額	増 減	備 考
負 担 金	負 担 金	分 担 金	126,000	0	126,000	日臨技支部化された為、今年度から不要
事 務 費			3,200,000	2,358,031	841,969	
	庶 務 費		1,700,000	1,444,384	255,616	
		消 耗 品 費	250,000	330,639	△ 80,639	ラベル、封筒、名刺、コピー用紙他
		通 信 費	450,000	181,627	268,373	電話、切手他
		人 件 費	800,000	697,128	102,872	事務職員人件費
		備 品 費	200,000	234,990	△ 34,990	コピー機リース料、事務局パソコン
	会 議 費		1,200,000	830,639	369,361	
		会 議 費	200,000	54,999	145,001	理事会他
		行 動 費	1,000,000	775,640	224,360	理事会他
	雑 費	雑 費	300,000	83,008	216,992	事務局運営費他
事 業 費			4,725,000	4,388,257	336,743	
	総 会 費	総 会 費	350,000	269,700	80,300	議案集、会場費、講師料、記念品他
	精 度 管 理 費	精 度 管 理 費	1,300,000	1,222,551	77,449	試料代他
	学 術 活 動 費		1,500,000	1,695,809	△ 195,809	
		学 術 活 動 費	1,000,000	1,265,309	△ 265,309	合同セミナー、研修会、他
		会 誌	500,000	430,500	69,500	島根医学検査
	広 報 活 動 費		860,000	670,354	189,646	
		島 臨 技 ニ ュ ー ス	400,000	313,318	86,682	年4回発行
		広 報 活 動 費	60,000	41,145	18,855	ホームページ関係
		地 域 活 動 費	400,000	315,891	84,109	健康フェアイパル、他
	組 織 強 化 費		715,000	529,843	185,157	
		厚 生 費	200,000	214,843	△ 14,843	新年賀会、会員慶弔費他
		組 織 強 化 費	515,000	315,000	200,000	新法人移行時の費用
予 備 費	予 備 費	予 備 費	300,000		300,000	
支 出 合 計			8,351,000	6,746,288	1,604,712	

区 分	平成24年度 予 算 額	平成24年度 決 算 額	増 減	備 考
収 入 額	9,718,419	9,338,824	379,595	
支 出 額	8,351,000	6,746,288	1,604,712	
差 引 額	1,367,419	2,592,536	△ 1,225,117	

《学会準備預金》 1,342,808円

《平成24年度末正味財産》 3,935,344円

# 貸借対照表

平成25年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	5,259,536	6,868,190	△ 1,608,654
流動資産合計	5,259,536	6,868,190	△ 1,608,654
2.固定資産			
(1)特定資産			
学会準備積立資産	1,342,808	1,342,808	0
特定資産合計	1,342,808	1,342,808	0
固定資産合計	1,342,808	1,342,808	0
資産合計	6,602,344	8,210,998	△ 1,608,654
II 負債の部			
1.流動負債			
前受金	2,667,000	2,754,000	△ 87,000
流動負債合計	2,667,000	2,754,000	△ 87,000
負債合計	2,667,000	2,754,000	△ 87,000
III 正味財産の部			
1.指定正味財産	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2.一般正味財産	3,935,344	5,456,927	△ 1,521,583
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定財産への充当額)	(1,342,808)	(1,342,808)	(0)
正味財産合計	3,935,344	5,456,927	△ 1,521,583
負債及び正味財産合計	6,602,344	8,210,927	△ 1,608,583

# 正味財産増減計算書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	( 3,700,000 )	( )	( )
会費(正会員)	2,989,000		
会費(賛助会員)	700,000		
入会金(正会員)	11,000		
事業収益	( 780,000 )	( )	( )
広告収入	225,000		
研修会参加費	309,000		
精度管理参加費	246,000		
受取補助金等	( 662,000 )	( )	( )
補助金等	662,000		
その他収益	( 82,705 )	( )	( )
受取利息	1,185		
雑収入	81,520		
経常収益計	5,224,705		
(2) 経常費用			
事業費	( 3,784,071 )	( )	( )
人件費	174,282		
旅費交通費	390,190		
通信運搬費	150,740		
消耗品費	1,538,356		
印刷製本費	852,499		
賃借料	279,649		
諸謝金	364,616		
会議費	1,500		
総会費	0		
厚生費	0		
負担金	32,239		
雑費	0		
管理費	( 2,962,217 )	( )	( )
人件費	522,846		
旅費交通費	882,186		
通信運搬費	132,608		
消耗品費	338,252		
印刷製本費	206,055		
賃借料	113,250		
諸謝金	342,550		
会議費	48,169		
総会費	106,200		
厚生費	234,843		
負担金	35,258		
雑費	0		
経常費用計	6,746,288		
当期経常増減額	△ 1,521,583		
当期一般正味財産増減額	△ 1,521,583		
一般正味財産期首残高	5,456,927		
一般正味財産期末残高	3,935,344		
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0		
指定正味財産期首残高	0		
指定正味財産期末残高	0		
III 正味財産期末残高	3,935,344		



# 正味財産増減計算書内訳表

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位:円)

科目	実施事業等会計				その他会計	法人会計	合計
	学術研修事業	精度管理事業	広報事業	小計	地域活動事業		
I 一般正味財産増減の部							
(1) 経常収益							
受取会費							
会費(正会員)						2,989,000	2,989,000
会費(賛助会員)						700,000	700,000
入会金(正会員)						11,000	11,000
事業収益							
広告収入	225,000			225,000			225,000
研修会参加費	265,000	44,000		309,000			309,000
精度管理参加費		246,000		246,000			246,000
受取補助金等							
補助金等	450,000	212,000		662,000			662,000
雑収益						82,705	82,705
雑収益						82,705	82,705
経常収益計	940,000	502,000	0	1,442,000	0	3,782,705	5,224,705
(2) 経常費用							
事業費							
人件費	69,713	69,713	34,856	174,282	69,713		243,995
旅費交通費	385,390	2,660	2,140	390,190	82,946		473,136
通信運搬費	18,876	109,886	21,978	150,740	17,006		167,746
消耗品費	275,011	1,070,950	192,395	1,538,356	58,588		1,596,944
印刷製本費	539,181	0	313,318	852,499	0		852,499
賃借料	224,794	32,778	22,077	279,649	13,524		293,173
諸謝金	301,536	48,080	15,000	364,616	0		364,616
会議費	1,500	0	0	1,500	5,620		7,120
総会費	0	0	0	0	0		0
厚生費	0	0	0	0	0		0
負担金	30,769	840	630	32,239	0		32,239
雑費	0	0	0	0	0		0
管理費							
人件費						453,133	453,133
旅費交通費						799,240	799,240
通信運搬費						115,602	115,602
消耗品費						279,664	279,664
印刷製本費						206,055	206,055
賃借料						99,726	99,726
諸謝金						342,550	342,550
会議費						42,549	42,549
総会費						106,200	106,200
厚生費						234,843	234,843
負担金						35,258	35,258
雑費						0	0
経常費用計	1,846,770	1,334,907	602,394	3,784,071	247,397	2,714,820	6,746,288
当期経常増減額	-906,770	-832,907	-602,394	-2,342,071	-247,397	1,067,885	-1,521,583

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

消費税等の会計処理 税込経理によっている。

### 2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
学会準備積立資産	1,342,808	-	-	1,342,808
計	1,342,808	-	-	1,342,808

### 3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正 味財産から の充当額)	(うち一般正 味財産から の充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
学会準備積立資産	1,342,808	-	(1,342,808)	-
計	1,342,808	-	(1,342,808)	-

## 【第3号議案】

### 監査報告書

一般社団法人 島根県臨床検査技師会  
会長 角森 正信 殿

定款第44条の規程に従い、平成25年4月5日、技師会事務所において平成24年度分の会計監査をおこないましたので次の通り報告します。

一般会計、帳簿、領収書等照合の結果、すべて適切に処理されていたことを認めます。

平成25年4月5日

監事 岡代 充生

監事 錦織 二三枝

実際の報告書を印刷

## 【第4号議案】

### 平成25・26年度役員

#### 役員

(任務分担)

代表理事	角 森 正 信	島根県立中央病院	会長
副 会 長	石 原 研 治	松江市立病院	総務・事業
副 会 長	北 尾 政 光	松江赤十字病院	学術
専務理事	錦 織 昌 明	松江赤十字病院	事務局長
常務理事	加藤 真由美	松江赤十字病院	経理部長
常務理事	和 田 進	益田赤十字病院	西部地区
常務理事	青 山 真 理	松江赤十字病院	総務部長
常務理事	陶 山 洋 二	島根大学医学部附属病院	学術部長
常務理事	岸 本 明 子	松江生協病院	企画部長
理 事	若 槻 純 子	雲南市立病院	総務部
理 事	公 田 幸 子	島根県立中央病院	企画部
理 事	恒 松 巧	済生会江津総合病院	西部地区
理 事	遠 藤 恵 子	松江市立病院	総務部・企画部
理 事	江 角 幸 夫	J A島根厚生連 衛生検査所	学術部
理 事	新 田 江 里	島根大学医学部附属病院	学術部
監 事	岡 代 充 生	三菱化学メディエンス	
監 事	錦 織 二三枝	島根県環境保健公社 出雲出張所	

## 平成 25・26 年度 学術班長・副班長

### 生物化学分析（臨床化学、免疫血清、遺伝子染色体検査）

班長	福岡 弘行	三菱化学メディエンス
副班長	馬庭 恭平	島根大学医学部附属病院
副班長	松島 玉美	公立邑智病院

### 感染制御検査（微生物、公衆衛生検査）

班長	柳楽 楨	島根大学医学部附属病院
副班長	中島 淳哉	三菱化学メディエンス
副班長	吉松 千尋	益田医師会病院

### 移植検査（輸血検査）

班長	糸賀 真人	島根県立中央病院
副班長	天野 美千子	松江生協病院
副班長	大井 幸子	益田赤十字病院

### 形態検査（血液、一般、病理、細胞）

班長	足立 絵里加	島根大学医学部附属病院
副班長（一般担当）	長岡 恵	三菱化学メディエンス
副班長（一般担当）	西本 利子	済生会江津総合病院
副班長（血液）	村上 ルミ	松江市立病院
副班長（血液）	山下 由美	西川病院
副班長（病理,細胞）	松原 真奈美	島根県立中央病院
副班長（病理,細胞）	石田 克成	浜田医療センター

### 生理機能検査（生理検査）

班長	奥井 富美子	松江赤十字病院
副班長	矢崎 桂子	島根県立中央病院
副班長	佐伯 菜穂子	松江赤十字病院
副班長	岩谷 幸	大田市立病院

### 総合管理（情報システム）

班長	山口 一人	島根大学医学部附属病院
副班長	石飛 文規	島根大学医学部附属病院
副班長	吉岡 豊道	益田赤十字病院

### 精度管理委員会

委員長	松田 親史	島根大学医学部附属病院
副委員長	福岡 弘行	三菱化学メディエンス

## 受 章

一般社団法人 日本臨床検査技師会 永年職務精励者 表彰

平成 25 年度 定期総会 (平成 25 年 5 月)

(敬称略)

山本 貴子	松江赤十字病院
松下 恵子	益田赤十字病院
青山 真理	松江赤十字病院
伊達 英子	松江赤十字病院
小村 恵美子	ヘルスサイエンスセンター島根
上代 和美	出雲市民病院
斉藤 靖	隠岐病院
脇田 佳恵	西部島根医療福祉センター
陶山 洋二	島根大学医学部附属病院
安部 祐史	松江生協病院

## 会 員 状 況 (平成 25 年 3 月 31 日現在)

会 員 総 数	4 1 2 名
新(再)入会 員	2 2 名
転 入 会 員	7 名
転 出 会 員	1 1 名
退 会 会 員	1 3 名
賛 助 会 員	3 5 社

## 会 員 異 動 状 況

会員番号	会員名	届け出内容	施設名
364053	佐藤 みどり	再入会	松江市立病院
324127	木田 いずみ	再入会	日本医学臨床検査研究所中国 浜田支所
702698	古瀬 裕彦	新入会	松江生協病院
703096	片寄 志保	新入会	島根県立中央病院
703146	安達 弘美	新入会	島根県立中央病院
702400	馬庭 祥平	新入会	島根県済生会江津総合病院
702946	小杉 晴香	新入会	浜田医療センター
320230	三ヶ尻 薫	再入会	JA島根厚生連 衛生検査所 健康推進部
324075	角 久美子	再入会	JA島根厚生連 衛生検査所 健康推進部
703512	岩田 祐紀	新入会	松江赤十字病院
702944	服部 博明	新入会	松江市立病院
703416	日野 貴子	新入会	島根県立中央病院
703676	渡辺 拓也	新入会	益田赤十字病院
703244	古林 恵美	新入会	自宅会員
703470	湯浅 香奈子	新入会	済生会江津総合病院
324251	茶木 かおり	再入会	出雲徳州会病院
704322	井上 靖子	新入会	西部島根医療福祉センター検査室
704445	眞野 啓子	新入会	出雲徳洲会病院
320167	佐々木 範子	再入会	自宅会員
704129	西村 美香	新入会	松江医療センター
704643	岡崎 亮太	新入会	島根大学医学部附属病院
139465	佐々木 康晃	再入会	三菱化学メディエンス検査室
320257	成相 隆志	退会	出雲保健所
324044	広江 貴美子	退会	松江市立病院
324109	荒川 弘治	退会	自宅会員
320112	深田 靖彦	退会	自宅会員
354664	奥田 郁美	退会	自宅会員
320306	松村 和彦	退会	環境保健公社 浜田市所
320365	田中 晶子	退会	自宅会員
320062	川中 玲子	退会	松江赤十字病院
320190	森脇 弘江	退会	松江赤十字病院
320165	足立 智恵子	退会	島根県立中央病院
320232	福田 芳美	退会	島根県立中央病院
320110	田中 延子	退会	島根大学医学部付属病院

会員番号	会員名	届け出内容	施設名
320234	渡部 麻里子	勤務先の変更	自宅会員(松江生協病院より)
324285	長瀬 真美子	勤務先の変更	自宅会員(松江赤十字病院より)
703244	古林 恵美	勤務先の変更	松江市立病院(自宅会員より)
354664	奥田 郁美	勤務先の変更	自宅会員(石見クリニックより)
320139	小池 美貴男	勤務先の変更	島根大学医学部付属病院(ヘルスサイエンスセンターより)
324145	原 純子(旧姓:多久)	氏名の変更	JA島根厚生連 衛生検査所 健康推進部
324258	志田原 裕子(旧姓:吉村)	氏名の変更	黒田医院
354060	福田 智	転出	広島県へ
314192	門永 陽子	転出	鳥取県へ
310140	石田 操	転出	山口県へ
235155	平井 克典	転出	広島県へ
344754	火脚 三枝	転出	広島県へ
350517	宮野 秀昭	転出	山口県へ
444580	村岡 陽子	転出	山口県へ
324135	矢鋪 久美	転出	広島県へ
700826	須山 範子	転出	岡山県へ
54003	佐藤 令	転出	秋田県へ
124700	根間 敏郎	転出	千葉県へ
324197	西井 千恵	転入	松江医療センター(鳥取県より)
340740	大西 浩	転入	松江医療センター(広島県より)
354283	尾川 洋治	転入	浜田医療センター(広島県より)
702393	今井 絵美	転入	並河内科クリニック(鳥取県より)
400674	平川 英治	転入	ビー・エム・エル松江(長野県より)
324169	坂根 聡	転入	県立中央病院(茨城県より)
701084	東田 真和	転入	松江医師会付属臨床検査センター(京都府より)



## 平成24年度 賛助会員

オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社  
シスメックス株式会社  
デンカ生研株式会社 西日本営業部 大阪営業第二課  
ニッターボーメディカル株式会社  
シーメンス メディカルソリューションズ ダイアグノスティックス株式会社  
フクダ電子岡山販売株式会社(出雲営業所)  
ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社  
栄研化学株式会社 広島営業所  
株式会社 アキメディ  
株式会社 エスアールエル  
株式会社 エバルス  
株式会社 カイノス  
株式会社 シノテスト  
株式会社 宮田薬品  
株式会社 三菱化学メディエンス 松江営業所  
株式会社 日立ハイテクノロジーズ  
協和メデックス株式会社  
極東製薬工業株式会社  
エーディア株式会社  
成和産業株式会社  
積水メディカル株式会社  
東芝メディカルシステムズ株式会社 山陰支店  
日本電子株式会社  
富士レビオ株式会社 広島営業所  
武藤化学株式会社  
有限会社 友田大洋堂  
和光純薬工業株式会社  
ベックマン・コールター株式会社 中四国広島営業所  
アポットジャパン株式会社  
小西医療機器株式会社  
関東化学株式会社  
株式会社 ビー・エム・エル 松江営業所  
メディカルシステム株式会社  
東ソー株式会社  
株式会社 医学生物学研究所 (MBL)

以上35社 (順不同)

一般社団法人 島根県臨床検査技師会

平成 25 年度 定期総会議案書

平成 25 年 5 月 22 日 発行

発行者 角 森 正 信

発行所 一般社団法人 島根県臨床検査技師会

〒 690 - 8506 島根県松江市母衣町 200

松江赤十字病院 検査部内

TEL (0852) 20-2922 FAX (0852) 20-2933

E-mail : shimane-amt@matsue.jrc.or.jp

URL <http://shimane-amt.cup.com>

編 集 北尾 政光、錦織 昌明、青山 真理、加藤 真由美、藤原 圭子